

6・7月 企画展示

# 梅雨時の読書

は、いかがですか？

雨の日は家にいる  
ことも多いから、  
本でも読んでみよ  
うかな？

どんな本が  
あるのかな？

ようこそ【梅雨時の読書】へ！

「雨」「梅雨」を題材にした小説や、  
文化、自然科学としての「雨」の本  
を選書しました。家にいることも多  
いこの時期、ぜひ読んでみられては  
いかがですか？

四条畷キャンパス

# 「雨」「梅雨」に関する小説

読んでみよう  
かな・・・

早く借りて  
読まなく  
ちゃ!

## 「雨ニモマケズ」

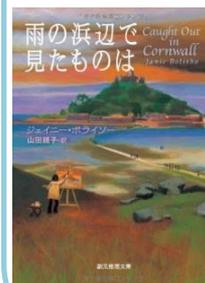
宮沢賢治〔著〕

請求記号：081/F07/B114



言わずと知れた名詩。賢治のひと言ひと言が心に響いてくる。この詩を書いた「雨ニモマケズ手帳」に収められている、他の詩も同様、一読の価値あり。

「雨の浜辺で見たものは」  
ジェイニー・ボライソー〔著〕  
請求記号：081/S09



主人公ローズが偶然、少女の誘拐事件を目撃してしまい、事件に巻き込まれる。美しいイギリス・コーンウォールの風景と共に描かれる、ライト・ミステリー小説 第7作目。

## 「世界中が雨だったら」

市川拓司〔著〕

請求記号：913.6/I09

「生きるのよ」— その姉の言葉と愛は、いじめを苦に追い詰められ、自殺を考える弟の心に響くのか。生きる気力を無くしてしまった少年の心に、希望の雨は降り注ぐのか。



## 「地図に仕える者たち」

アンドレア バレット〔著〕

請求記号：933.7/B09

### 「雨の理論」

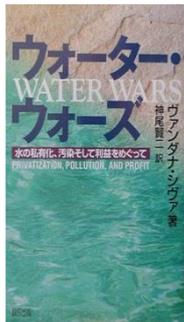
主人公ラヴィニアの孤独と愛への複雑な思いを、雨に関する地理学の質問と答えを交えながら展開していく。



# 「雨と文化」

面白そうな本ばかり。どれから読もうかな？

「ウォーター・ウォーズ」  
ヴァンダナ・シヴァ〔著〕  
請求記号：517/U09



何気なく飲んでいる水のビジネス―「ウォーター・ウォーズ」。欧米の社会で行われている、水をめぐる私有化―汚染―ビジネス―その世界について、有名な著者が分析し、その解決策を提起する。

「水の表現術  
江口慎一流クローズアップ撮影講座」  
江口 慎一〔著〕  
請求記号：743/M09

これが全て“水”の表現なのか―と、おもわず唖ってしまふ写真の数々が収められている。雨や水滴をクローズアップし、その輝きや彩り、造形美といった表情をカメラに収めている。奥深く美しい水の世界をご堪能あれ。



「雨のことば辞典」  
倉嶋 厚, 原田 稔〔著〕  
請求記号：081/K09



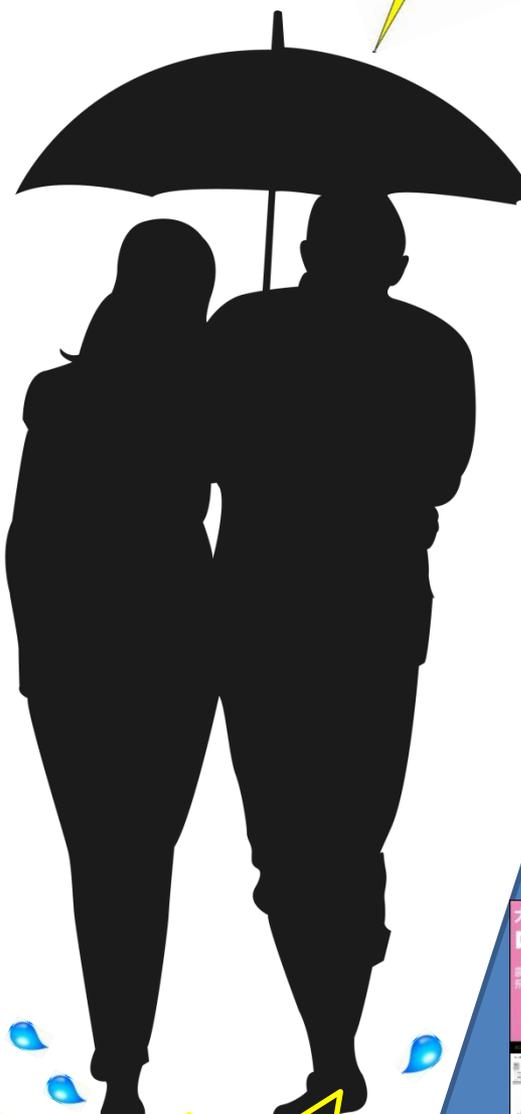
「雨」に関する聞いて知っている言葉から、馴染みのない言葉まで、雨にまつわることばをたくさん集めた辞典。

「魅力的で世界観のある絵作り  
背景イラストの描き方 デジタル編」  
コミックス・ドロウイング編集部〔著〕  
請求記号：726.5/H09

P74、75  
「雨を描く」  
強い雨、弱い雨、濡れた土の表面、水たまりや雷に至るまで、情景を思い浮かべながら描くポイントが説明されていて分かりやすい。



# 「雨」自然現象

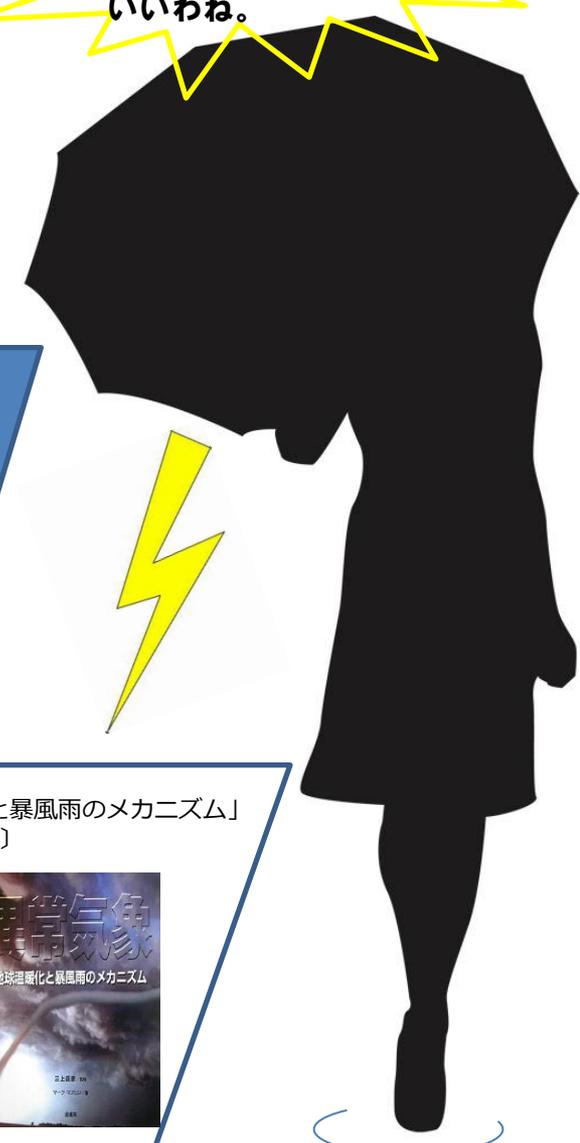


「天気と気象がわかる！83の疑問」  
谷合 稔〔著〕  
請求記号：081/S09/253



気象の基礎知識から、天気予報と天気図、日本の気候に至るまで、私たちが思っている疑問を全て答えてくれます。

雨の日にひとりで  
楽しめる、読書って  
いいわね。



「ドキュメント 豪雨災害  
——その時人は何を見るか」  
稲泉 連〔著〕  
請求記号：081/I09/1487

凄まじい豪雨と土砂水災害に遭う。想像を超える恐怖の体験をドキュメント形式で綴り、今後の減災についても考えていく。



「大人のやりなおし中学地学」  
左巻 健男〔著〕  
請求記号：081/S09/197



地球、天気、宇宙のことを学ぶ「地学」。中学で学んでいる内容の要点を、分かりやすくダイジェストにまとめた一冊。

「異常気象 地球温暖化と暴風雨のメカニズム」  
マーク・マスリン〔著〕  
請求記号：451/I07

研究調査から、現状を図や写真と共に分かりやすく説明し、読み手が現実問題として捉えやすい。「あなたにできることは何か」を考えさせられる一冊。



ふたりで楽しめる本  
を見つけない。